事務	事業	コード		事務事	長名 (網月	助金名.)			担	当課			担当係名	í	所	属長(課長	等)名	担当者的	作技石
			事務事業名(補助金名)						建設水道課				建設管理係		漆戸芳樹		唐澤幸茂			
96004 羽北道			北道路	比道路改良委員会								平成	23 年 6 月		月	15 日 連絡		内線)	2163	
							会計	·区分			事業コー	 -ド				事業	L (名(歳出			
	予算	におり	ける位置づけ	₩ 夕\	F	一般			特	:別	0801	0801 土木		総務事務						
	(会計区分・事業コード・事業			(4)	十	一般		特別												
補出					-	章 (コード道							夢のを	のある地域形成						
助金事	在四次公司工作和共工 工					節(コード			ード選	選択) 3節			寄いめる地域形成 町の基盤を整備する							
業	第四次総合計画後期基本計画の施策体系における位置づけ				項[基本施策]				(コード選択)					の基盤を登備する						
実施の				主	主な取り組み		(コード選		択)	3314	3314 🔳	国道1	153号、県道伊那辰野(停)線、下諏訪辰野線等の改良促進							
根拠・位置づけ	関連	重する記	計画等への位置つ	がけ	Г	第四次行財		財政i	_		355	3ヶ年実施計画		☐ ±	要業務	報告	7	の他		
	補助	助金の!	期間			単年度		ŧ	継続		(開始) 2		20				了予定)	30	30 年度	
	補助	助金の	 性質			事	業費補	助	늗	団体運営費補		Г	大会	1.05		リ子補給	7	その他(
	補且	助金の:	交付基準			法令			늗	条例規具		┢						川等の名称:	4	
			算定方式		-	予算補具		助	決算			╠		率補助	-		と額補助			
補助金の財源内訳				 	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □				国・県補助					0)	<u> </u>			10)(国 / 10		
2)			金事業の内	突(E	的上				<u></u>			<u> </u>	_		<u> </u>	<u> </u>	IX.	, , ,	1	
	_		して)・・・・・この										_							
		• •	一部事務組合等	1113-25 == .		_	(in the last of t		法人		T =	_		企業や	=			_	個人	
WI	生し 火	りしし、	羽場交差点の地域	或説明会	₹∙関係者	說明金	会。春日	Ⅎ街迫	の先約	泉延長と伊	北イン	を一接	続道的	Bの早期剤	『手を県	に要記	青。地域住	民及び関係	者の理解と	劦力の呼び
170	Dを行	ゔ。	道等の幹線道路の 羽場交差点の地 [‡] 容)(~を行う)・・・																	
ける 3手 1	Dを行 段(事 関係	う。 <mark>事業内</mark> 者の立	<mark>容)(~を行う)・・</mark> :場に立ち県・町と	<mark>・・・・上</mark> i のパイフ	記①の対	象に対														
リナの ③手 1 2	Dを行 段(事 関係: 国土:	iう。 事業内 者の立 交通省	<mark>容)(~を行う)・・</mark> ・場に立ち県・町と ○・長野県等に要望	・・・・上 <mark>。</mark> のパイフ !を行う。	<mark>記①の対</mark> が役を行う	象に対 う。														
1 3 1 2	Dを行 段(事 関係: 国土:	iう。 事業内 者の立 交通省	<mark>容)(~を行う)・・</mark> :場に立ち県・町と	・・・・上 <mark>。</mark> のパイフ !を行う。	<mark>記①の対</mark> が役を行う	象に対 う。								するか、事	業の実		字(サービ:	スの概要) e	記入します。	
1 3 1 2	Dを行 段(事 関係: 国土:	iう。 事業内 者の立 交通省	<mark>容)(~を行う)・・</mark> ・場に立ち県・町と ○・長野県等に要望	・・・・上 <mark>。</mark> のパイフ !を行う。	<mark>記①の対</mark> が役を行う	象に対 う。					目的(意		達成	するか、事	業の実	施内容	容(サ ー ビ) 言	の概要)を	記入します。	目標年度
リナの ③手 1 2	関係	iう。 事業内: 者の立 交 浦助:	容)(~を行う)・・・ 場に立ち県・町と ・長野県等に要望 金事業の実	・・・・上記 のパイフ !を行う。 積〔	記①の対 が役を行う Do1	象に対 う。					目的(意	単 位	達成	するか、事	業の実		字(サービ:	画値達成率	記入します。 最終 22	目標年度
170 3 1 1 2 3)	関係事業を	う。 事業内 者の通 請助 :	容)(~を行う)・・・ は場に立ち県・町と お・長野県等に要望 金事業の実 会議の開催	・・・・上記 のパイフ !を行う。 績〔 区	記①の対 が役を行う Do1	象に対 う。					目的(意	単 位	達成	するか、事 写 21年度	業の実 経績値 22 5	年度	字(サービン 言 22年度	画値 達成率 6 1.	最終 22 33	目標年度
170 3 1 1 2 3)	から と と と と と と と と と と と と と と と と と と と	う。 事業内 者の立 者 請助 :	容)(~を行う)・・ 場に立ち県・町と ・長野県等に要望 金事業の実 会議の開催 委員会・関係者訪	・・・・上記 のパイフ !を行う。 績〔 区	記①の対 が役を行う Do1	象に対 う。					目的(意	単位標値設め	達成	するか、事 写 21年度	業の実 経績値 22 5	年度	字(サービン 言 22年度	画値 達成率 6 1.	<mark>最終</mark> 22 33 3 1 を見込む	目標年度
1) 3) 1) 1)	Dを行いています。 対は 対は を行いていまする。 を行いていまする。 はないできななななななななななななななななななななななななななななななななななな	う。 事業内 者 の 重 者 通 類 に に に に に に に に に に に に に に に に に に	容)(~を行う)・・・・ 場に立ち県・町と ・・長野県等に要望 金事業の実 会議の開催 委員会・関係者 要望活動	・・・・上記 のパイフ !を行う。 績〔 区	記①の対 が役を行う Do1	象に対 う。					目的(意	単位標根回標根回	定定	するか、事 9 21年度 年2回の	業の集 22 5 5 を員会。	年度	字(サービン 言 22年度	画値 達成率 6 1.	<mark>最終</mark> 22 33 3 1 を見込む	目標年度
1 1 2 3)	D	う。 事業内 者 の 通 番 標 明 標 名	容)(~を行う)・・・場に立ち県・町と ・・長野県等に要望 ・金事業の実 ・会議の開催 を員会・関係者 ・要望活動の回数	・・・・上記のパイプ②を行う。額 (区)※は明会の	RTの対 が役を行う Do1 分	象に対	力して、				目的(意	単位標値設め	定定	するか、事 写 21年度	業の集 22 5 5 を員会。	年度	字(サービン 言 22年度	画値 達成率 6 1.	<mark>最終</mark> 22 33 3 1 を見込む	目標年度
1 1 2 3)	D	う。 事業内 者 の 通 番 標 明 標 名	容)(~を行う)・・・・ 場に立ち県・町と ・・長野県等に要望 金事業の実 会議の開催 委員会・関係者 要望活動	・・・・上記のパイプ②を行う。額 (区)※は明会の	RTの対 が役を行う Do1 分	象に対	力して、				目的(意	「「「「「」」」を 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」 「「」」 「「」 「「	定定	するか、事 9 21年度 年2回の	業の集 22 5 5 を員会。	年度	字(サービン 言 22年度	画値 達成率 6 1.	<mark>最終</mark> 22 33 3 1 を見込む	目標年度
1) 3) 1) 2) 4)	D E P C S C S C S C S C S C S C S C S C S C	デラ。 事業内 者の立通省 禁題明 標名 記明 を付料	容)(~を行う)・・・場に立ち県・町と ・・長野県等に要望 ・金事業の実 ・会議の開催 を員会・関係者 ・要望活動の回数	・・・・上記のパイプ②を行う。額 (区)※は明会の	記①の対 が役を行う Do1 分 回数	象に対	٥٤)			- 段で②の	目的(意	(図) を 単 原の 回値根 回 値根	定定	するか、事 9 21年度 年2回の	業の集 22 5 5 を員会。	年度 8	字(サービン 言 22年度 者及び打つ	画値 達成率 6 1.	<mark>最終</mark> 22 33 3 1 を見込む	目標年度 年度 (見込 <i>a</i>
1) 3) 1 2 3)	D	デラ。 事業内 者の立通省 禁題明 標名 記明 を付料	容)(~を行う)・・・場に立ち県・町と ・・長野県等に要望 ・金事業の実 ・会議の開催 を員会・関係者 ・要望活動の回数	・・・・上記のパイプ②を行う。額 (区)※は明会の	記①の対 が役を行う Do1 分 回数	<u>象に交</u>)	か2]			- 段で②の	目的(意	(図) を 単 原の 標の 標の 標の 標の 標の 根の 値も独 の 値も独 の 値も独 の 値も独 を	定定	するか、事 9 21年度 年2回の	業の実 22 5 5 2 2 2 2	年度 8	字(サービン 言 22年度 者及び打つ	画値 達成率 6 1. 合会の年6[2]	記入します。 最終 22 33 回を見込む	目標年度 年度 (見込み
1 3 3 1 1 2 3 3 3 3 3 3 4)	D を行い	デラ。 事業内 者の立通省 禁題明 標名 記明 を付料	容)(~を行う)・・・・ 場に立ち県・町と ・・長野県等に要望 金事業の実 会議の開催 委員会・関係者 ・ 要望活動の回数 額実績/計	・・・・上記のパイプ②を行う。額 (区)※は明会の	記①の対 が役を行う Do1 分 回数	<u>象に交</u>)	か2]	どのよ		- 段で②の	目的(意	(図) を 単 原の 標の 標の 標の 標の 標の 根の 値も独 の 値も独 の 値も独 の 値も独 を	· 達成	するか、事 9 21年度 年2回の	業の実 22 5 5 2 2 2 2	年度 8	字(サービ) 22年度 者及び打合	画値 達成率 6 1. 3会の年6[2 2 1.	記入します。 最終 22 33 回を見込む	目標年度 年度 (見込む
() () () () () () () () () () () () () (D を行い	デラ。 事業内 立る ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	容)(~を行う)・・・・ 場に立ち県・町と ・・長野県等に要望 金事業の実 会議の開催 委員会・関係者 ・ 要望活動の回数 額実績/計	・・・・上記のパイプ②を行う。額 (区)※は明会の	記①の対 が役を行う Do1 分 回数	<u>象に交</u>)	من 2) و	どのよ		- 段で②の	目的(意	(図) を 単 標の 標の 標の 標の 標の 標の 表 は は は れ は ま は は れ は ま は れ は ま ま ま ま ま ま	上達成 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	するか、事 9 21年度 年2回の	業の実 22 5 5 2 2 2 2	年度 8	字(サービン a 22年度 者及び打1	画値 達成率 6 1. 合会の年6[2 1.	記入します。 最終 22 33 回を見込む	国標年度 年度 (見込み
() () () () () () () () () () () () () (DEPO ME	デラ。 事業内 立る 重要明 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、	容)(~を行う)・・・・ 場に立ち県・町と ・・長野県等に要望 金事業の実 会議の開催 委員会・関係者 ・ 要望活動の回数 額実績/計	・・・・上記のパイプ②を行う。額 (区)※は明会の	記①の対 が役を行う Do1 分 回数	<u>象に交</u>)	من 2) و	どのよ 100,000 100%		- 段で②の	目的(意	(図) を 単 標の 標の 標の 標の 標の 標の 表 は は は れ は ま は は れ は ま は れ は ま ま ま ま ま ま	及定 见 100,000	するか、事 9 21年度 年2回の	業の実 22 5 5 2 2 2 2	年度 8	字(サービ) 22年度 者及び打合 1000	画値 達成率 6 1. 合会の年6[2 1.	記入します。 最終 22 33 回を見込む	国標年度 年度 (見込む 100
() () () () () () () () () () () () () (D E 段 関 国 本 指 説 お 指 説 3 (円 町 額)	デラ。 事業内 立る で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、	容)(~を行う)・・ 場に立ち県・町と ・長野県等に要望 金事業の実 会議の開催 委員会・関係者部 要望活動の回数 額実績/計	・・・・上記のパイプ②を行う。額 (区)※は明会の	記①の対 が役を行う Do1 分 回数	<u>象に交</u>)	من 2) و	どのよ 100,000 100%		- 段で②の	目的(意	(図) を 単 標の 標の 標の 標の 標の 標の 表 は は は れ は ま は は れ は ま は れ は ま ま ま ま ま ま	及定 见 100,000	するか、事 9 21年度 年2回の	業の実 22 5 5 2 2 2 2	年度 8	字(サービ) 22年度 者及び打合 1000	画値 達成率 6 1. 合会の年6[2 1.	記入します。 最終 22 33 回を見込む	国標年度 年度 (見込む 100
(1) (1) (2) (4) (3) (1) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	DEPO ME	デラ。 事業内立 立省 票部 の立省 票部 の立省 票部 の立省 に対して、 にがし、 にがし、 にがして、 にがし、 にがして、 にがし、 にがし、 にがして、 にがして、 にがして、 にがして、 にがして、 にがして、 にがして、 にがして、 にがして、	容)(~を行う)・・・・場に立ち県・町と ・・長野県等に要望 金事業の実 会議の開催 委員会・関係者診 要望活動の回数 額実績/計	・・・・上記のパイプ②を行う。額 (区)※は明会の	記①の対 が役を行う Do1 分 回数	<u>象に交</u>)	من 2) و	どのよ 100,000 100%		- 段で②の	目的(意	(図) を 単 標の 標の 標の 標の 標の 標の 表 は は は れ は ま は は れ は ま は れ は ま ま ま ま ま ま	及定 见 100,000	するか、事 9 21年度 年2回の	業の実 22 5 5 2 2 2 2	年度 8	字(サービ) 22年度 者及び打合 1000	画値 達成率 6 1. 合会の年6[2 1.	記入します。 最終 22 33 回を見込む	■標年度 年度 (見込み 100
(1) (1) (2) (4) (3) (1) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	D E 段 関 国 本 指 説 お 指 説 3 (円 町 額)	デラ。 事業の立 事業の立 で の で の で の で の で の で の の で の の で の の で の に の の に の の の の の の の の の の の の の	容)(~を行う)・・ 場に立ち県・町と ・長野県等に要望 会議の開催 委員会・関係者部 要望活動の回数 額実績 / 計	・・・・上記のパイプ②を行う。額 (区)※は明会の	記①の対 が役を行う Do1 分 回数	<u>象に交</u>)	من 2) و	どのよ 100,000 100%		- 段で②の	目的(意	(図) を 単 標の 標の 標の 標の 標の 標の 表 は は は れ は ま は は れ は ま は れ は ま ま ま ま ま ま	及定 见 100,000	するか、事 9 21年度 年2回の	業の実 22 5 5 2 2 2 2	年度 8	字(サービ) 22年度 者及び打合 1000	画値 達成率 6 1. 合会の年6[2 1.	記入します。 最終 22 33 回を見込む	■標年度 年度 (見込み 100
(1) (1) (2) (4) (3) (1) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	D 左 段 関 国 指 説 指 説 多 (円 町 額)特定財源	デラ。 事者の重 事者の重省	容)(~を行う)・・ 場に立ち県・町と ・長野県等に要望 会議の開催 委員会・関係者部 要望活動の回数 額実績 / 計	・・・・上記のパイプ②を行う。額 (区)※は明会の	記①の対 が役を行う Do1 分 回数	<u>象に交</u>)	رادر. (مارادر)	どのよ 100,000 100%		- 段で②の	目的(意	製 位 回 値扱 回 値根 数	及定 见 100,000	するか、事 9 21年度 年2回の	業の実 22 5 5 2 2 2 2	年度 8	字(サービ) 書 22年度 100.0 100.0	画値 達成率 6 1. 合会の年6[2 2 1.	最終 22 33 回を見込む 00	度 100
1 2 3 1 2 3 m j j j j j j j j j j j j j j j j j j	D 左 段 関 国 指 説 指 説 多 (円 町 額)特定財源	デラ。 事者の立者 標明 名 明 (円) 「負担ター (円)	容)(~を行う)・・ 場に立ち県・町と ・長野県等に要望 会議の開催 委員会・関係者部 要望活動の回数 額実績 / 計	・・・・上記のパイプ②を行う。額 (区)※は明会の	記①の対 が役を行う Do1 分 回数	<u>象に交</u>)	رادر. (مارادر)	どのよ 100,000 100,000		- 段で②の	目的(意	製 位 回 値扱 回 値根 数	正 正 D D D D D D D D D D D D D D D D D D	するか、事 9 21年度 年2回の	業の実 22 5 5 2 2 2 2	年度 8	字(サービ) 22年度 者及び打1 100,0 100,0	画値 達成率 6 1. 合会の年6[2 2 1.	最終 22 33 回を見込む 00	度 100
() 手 (1) (2) (4) (4) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東	D 左 段 関 国 指 説 指 説 文 (円 町 額 特定財源 般	う。 事者交 浦 標明 標明 付 (円 国県支 方の)	容)(~を行う)・・ 場に立ち県・町と ・長野県等に要望 会議の開催 委員会・関係者部 要望活動の回数 額実績 / 計	・・・・上記のパイプ②を行う。額 (区)※は明会の	記①の対 が役を行う Do1 分 回数	<u>象に交</u>)	رادر. (مارادر)	どのよ 100,000 100,000		- 段で②の	目的(意	製 位 回 値扱 回 値根 数	正 正 D D D D D D D D D D D D D D D D D D	するか、事 9 21年度 年2回の	業の実 経績値 22 55 50 20 21 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	年度 8	字(サービ) 書 22年度 100.0 100.0	画値 達成率 6 1. 合会の年6[2 2 1.	最終 22 33 回を見込む 00	度 年度 (見込み)
() 手 (1) (2) (4) (4) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東	D E 段 関 国	う。 事者交 浦 標明 標明 付 (円 国県支 方の)	容)(~を行う)・・・ 場に立ち県・町と ・・長野県等に要望 金事業の実 会議の開係者 ・ 要望は活動の回数 を ないます。 を はいます。 会議の開係者 ・ を を を を を を を を を を を を を を を を を を	・・・・上記のパイプ②を行う。額 (区)※は明会の	記①の対 が役を行う Do1 分 回数	<u>象に交</u>)	رادر. (مار) مارکان کارکان کار	どのよ 100,000 100,000		- 段で②の	目的(意	製 位 回 値扱 回 値根 数	正 正 D D D D D D D D D D D D D D D D D D	するか、事 9 21年度 年2回の	業の実 経績値 22 55 50 20 21 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	年度 8 2 2 2 年 6	字(サービ) 100.0 100.0 100.0 100.0	画値 達成率 6 1. 合会の年6[2 2 1. 00 2 2 1.	最終 22 33 3を見込む 00 平成23年	度 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10
() 手 (1) (2) (4) (4) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東	D E 段 関 国	「う。」 「う。」 「う。」 「おった」 「は、います。」 「は、いまする。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、いまず。。 「は、いまず。。 「は、れまず。 「は、まず。 「は、まず、。 「は、まず、。 「は、まず、。 「は、まず、。 「は、まず、。 「は、まず、。 「は、まず、。 「は、まず、。 「は、まず、。 「は、まず	容)(~を行う)・・・ 場に立ち県・町と ・・長野県等に要望 金事業の実 会議の開係者 ・ 要望は活動の回数 を ないます。 を はいます。 会議の開係者 ・ を を を を を を を を を を を を を を を を を を	・・・・上記のパイプ!を行う。を行う。を回りの:	記①の対 が役を行う Do1 分 回数	象に交 う。] 【Dc 20年度	رادر. (مار) مارکان کارکان کار	どのよ 100,000 100,000	-54	- 段で②の	目的(意	製 位 回 値扱 回 値根 数	E達成 Dec 20	<mark>するか、事</mark> 21年度 年2回の 年2回を	業の実 経績値 22 55 50 20 21 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	年度 8 と関係 2 2 年 6	字(サービ) 100.0 100.0 100.0 100.0	画値 達成率 6 1. 合会の年6[2] 1. が 2. 00 4	最終 22 33 回を見込む 00 平成23年 25 38 28 90	度 (見込み 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10
(1) (1) (2) (4) (3) (1) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	D E 段 関 国	「う。」 「う。」 「う。」 「おった」 「は、います。」 「は、いまする。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、います。」 「は、いまず。。 「は、いまず。。 「は、れまず。 「は、まず。 「は、まず、。 「は、まず、。 「は、まず、。 「は、まず、。 「は、まず、。 「は、まず、。 「は、まず、。 「は、まず、。 「は、まず、。 「は、まず	容)(~を行う)・・・ 場に立ち県・町と ・・長野県等に要望 金事業の実 会議の開係者 ・ 要望は活動の回数 を ないます。 を はいます。 会議の開係者 ・ を を を を を を を を を を を を を を を を を を	・・・・上記のパイフ・・・・と記のパイフ・・・・と記録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	配①の対 プログ プログ 単移 単移	象に か う。	か2] 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	どのよ 100,000 100,000	-54	平成	目的(意	は 単 標の	E達成 Dec 20	<mark>するか、事</mark> 21年度 年2回の 年2回を	業の実験を表しています。 第一年 では、 一年 では、	年度 8 と関係 2 2 年 6	字(サービ) 100.0 100.0 100.0 100.0 100.0	画値 達成率 6 1. 合会の年6[2] 1. が 2. 00 4	最終 22 33 3を見込む 00 平成23年 25 38 90	度 (見込み 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10
3 1 2 3 3 1 2 4)	D E 段 関 国 指 説 指 説 3 (円 町 額 特定財源 般	う。 本	容)(~を行う)・・・ 場に立ち県・町と ・・長野県等に要望 金事業の実 会議の開係者 ・ 要望は活動の回数 を ないます。 を はいます。 会議の開係者 ・ を を を を を を を を を を を を を を を を を を	・・・・上記のパイプのパイプを行う。値区・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	企①の対 役を行う 付 を を を を を	象に交 う。] 【Dc 20年月 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	2] 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	どのよ 100,000 100,000	-54	平成 長	目的(意 目) ((((((((((((((((((「	E	するか、事 21年度 年2回の 年2回をリ	業の集 経績値 22 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	年度 8 8 2 2 年 6 千 円) %	字(サービ) 100.0 100.0 100.0 100.0 100.0	画値 達成率 6 1. 合会の年6[2] 1. が 2. 00 4 を 年間人件	最終 22 33 3を見込む 00 平成23年 25 38 90	度 年度 (見込む 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 10

(5))補助金の効果の評価	(Ch	eck]		
必要	町民のニーズ (団体の活動が 町民に求められているか)	Α	A 町民のニーズが大きい B 町民のニーズが少ない、又は町民のニーズがない	{理由}	
性	社会情勢上必要か	Α	A 社会情勢からみて実施すべき事業である B 社会情勢からみて、既に役割を終えた事業である	{理由}	
目的妥当性	この補助金は広く町民のために なっているか?	Α	A 広く町民のためになっている B 特定の者に限定して利益がある	{理由}	
至当性	この補助金の支出は、町が税金 を投入して行うべき事業ですか	Α	A 税金を投入して行う事業である B 税金を投入する以外の方法について検討の余地がある	{理由}	
	事業の効果が具体的に把握で きているか	Α	A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる B 具体的な成果を示すことは困難である	{理由}	
有効性	補助金を交付することで期待された成果は得られましたか	В	A 期待した以上の成果があった B 期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	{理由}	
公平性	対象者すべてに補助金が交付されているか	Α	A すべての対象者に交付されている B 一部の対象者に交付されている	{理由}	
その	これまでに見直し実績はあるか	В	A 今までに補助金について見直しを行った B 見直しを行ったことがない	{理由}	羽場地区の交通渋滞を解消に向けて 道路整備推進団体として必要である
他	補助金等の交付により町に どれだけメリットがあるか		大規模計画の道路建設事業は地域との連帯が必要です。それには推	進団体があ	ることにより多大な利点があります。
(6)) 改革改善 〔Action〕 今後の方向性(上記評価結果		今後の方向性を記入します。) 口を一つチェックしてくだ	さい。	
	ア. 現状のまま継続する		イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定	т.	廃止 オ. 休止
	£				
	•	した場合	のみ口を一つチェックしてください) (ウ・エ・:	★ オを選択し	た場合のみ記入してください)
	a 増額する		時期(年	(度)	
	b 減額する		-100	/2/	
	c その他(隔年対応等)				
	事業の方向性の具体化				
	(誰が、何を、いつまでに、どうする	か(5W1H			見積書への反映
	 委員会は、交通緩和対策及び事の向上に寄与するため、調整及		回り、道路交通網の整備による経済的流通と住民福祉 動を行います。 羽場	反映内容〕 地区の交通 して必要であ	
(7)	の向上に寄与するため、調整及	び要望活	回り、道路交通網の整備による経済的流通と住民福祉 動を行います。 羽場	地区の交通	
(7)	の向上に寄与するため、調整及	び要望活事業の	図り、道路交通網の整備による経済的流通と住民福祉 動を行います。 総合評価及び今後の方向性について)	地区の交通して必要であ	
	の向上に寄与するため、調整及	び要望活事業のして、総合に	図り、道路交通網の整備による経済的流通と住民福祉 動を行います。 総合評価及び今後の方向性について)	地区の交通 して必要であ 立の施策の 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	らります。
	の向上に寄与するため、調整及	事業の して、総合に と等が今後 業が軌道	図り、道路交通網の整備による経済的流通と住民福祉動を行います。 総合評価及び今後の方向性について) おな評価に関する所見を記入します。) と 後予定されている地区のため、地元用のパンフレットを作に乗ったら見直しは必要であるが当面継続していく必要	地区の交通 して必要であ 立の施策の 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	推進に貢献していますか。□をチェック 貢献度 大 □ D. 上位施策なし 貢献度 中
	の向上に寄与するため、調整及 「所属長 所見 (事務) 「評価事務事業の責任者の意見と 「評価事務事業の責任者の意見と 「おいる。事がある 「今後の方向性 ロを一つチェックし	事業の して、総合に と等が今後 業が軌道	図り、道路交通網の整備による経済的流通と住民福祉動を行います。 総合評価及び今後の方向性について) 的な評価に関する所見を記入します。) と行 を予定されている地区のため、地元用のパンフレットを作に乗ったら見直しは必要であるが当面継続していく必要	地区の交通 して必要であ 立の施策の 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	推進に貢献していますか。□をチェック 貢献度 大 □ D. 上位施策なし 貢献度 中 貢献度 小